

令和6年度 第3回上越警察署協議会議事概要

開催日時	令和6年12月4日(水)午前8時30分から午後3時30分まで		
開催場所	新潟県警察学校		
出席者	委員 (定数15人)	青山会長、君波副会長、和栗副会長、沢田委員、仲山委員、河野委員、望月委員、熊木委員、伊藤委員、佐藤(洋)委員、石田委員	計11人
	警察	内山署長、細川警務課長	計2人

管内の治安情勢

署長等から令和6年10月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明を行った。

前回の答申事項に対する業務推進状況

前回答申した重点推進項目の取組状況について、署長から下記のとおり説明があった。

1 特殊詐欺被害防止対策の推進

(1) 安心感を高める街頭活動の強化

- ア 制服警察官やパトロールカーによる「見守り警戒」「見せる活動」を強化
- イ パトロール要望に応じた効果的な警ら活動を推進
- ウ 積極的な職務質問による犯罪抑止・検挙活動
- エ 巡回連絡による特殊詐欺等の犯罪や交通事故の抑止、困り事等の把握

(2) 特殊詐欺被害防止対策の推進

- ア 街頭広報活動
- イ 広報媒体を活用した広報

2 悪質・重要犯罪等の検挙と被害者保護対策の徹底

- (1) 人身安全関連事案の迅速かつ的確な対応
- (2) 悪質・重要犯罪等の検挙

3 交通事故防止対策の推進

- (1) 歩行者事故防止対策の推進
- (2) 高齢者事故防止対策の推進

諮問

署長から当面の重点推進事項について、次のとおり諮問があった。

- 1 効果的な犯罪抑止活動の推進
 - (1) 安心感を高める街頭活動の強化
 - (2) 特殊詐欺被害防止対策の推進
- 2 悪質・重要犯罪等の検挙と被害者保護対策の徹底
 - (1) 人身安全関連事案の迅速かつ的確な対応
 - (2) 悪質・重要犯罪等の検挙
- 3 交通事故防止対策の推進
 - (1) 歩行者事故防止対策の推進
 - (2) 高齢者事故防止対策の推進

答 申

上越警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

速度等取締り指針の策定

交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。

意見・要望・質疑等（○は署長等の説明）

- 1 県内で相次いで現職の警察官が逮捕されたが、今後はこのようなことが起きることのないようにお願いします。
 - 今回の件で警察に対する信頼を裏切ることになり、謹んでお詫び申し上げます。今後はこのような不祥事を起こさないよう上越署員が一丸となって取り組んでまいります。
- 2 最近、住宅密集地での火災が多く発生し、住民が不安を抱えているが、警察として何かできることはないのか。
 - 火災の発生を認知すると、警察としては、住民の避難誘導、交通規制のほか、消

防と協力しながら火災原因の究明、事件性の有無について調べます。今後は、引き続き、巡回連絡を通じ、火災予防について呼び掛けを行うとともに、パトロールを強化していきたいと考えております。

3 全国的に特殊詐欺や闇バイトによる悪質凶悪な事件が発生しているが、どのようなことに気をつけていけばよいのか。

- 不審な電話が架かってきたら、まずは、相手方に個人情報伝えないこと、その他に、日頃から地域やご家族の会話の中で、特殊詐欺などに関する話題を出してもらうことが大切です。

4 様々な取組によって信号機のない横断歩道における一時停止率が向上しているが、今後、更に、交通マナーや安全を意識できるような取組を推進していただきたい。

- 安全な横断歩道利用に向け、交通指導取締りのほか、上越市、交通安全協会等の関係機関・団体と協働で各種世代を対象とした交通安全教育を引き続き推進してまいります。

新潟県警察学校における訓練等の見学

警察官やその活動に関する理解を深めるため、新潟県警察学校において施設見学等を行った。

1 新潟県警察学校の概況説明

警察学校の施設、寮生活、教養・訓練カリキュラム等について、同校の教務補佐から概況説明を受けた。

2 逮捕術訓練及び学校施設の見学

学生寮を見学した後、初任科生の逮捕術の試合形式の訓練を見学した。

3 新潟県警音楽隊の訓練演奏

体育館において県警音楽隊の訓練演奏を見学した。

4 警察犬の訓練見学

警察学校に併設されている警察犬訓練所において、警察犬による臭気選別訓練を見学した。